

## 第2期の運用状況と当面の運用方針

グローバル仮想世界株式戦略ファンド  
 愛称：フューチャーメタバース  
 追加型投信/内外/株式

- 平素は「グローバル仮想世界株式戦略ファンド(愛称：フューチャーメタバース)」に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2022年3月22日に設定した当ファンドは、**3月20日に第2期決算**を迎えました。
- 本レポートでは、第2期決算の運用報告に加え、投資先ファンドである「グローバルメタバースファンド(円建て、ヘッジなしクラス)」の運用を担当するポートフォリオ・マネジャーのコメントをご紹介します。

### 第2期の基準価額の推移と投資環境

当ファンドの第2期(2022/9/21~2023/3/20)末の基準価額は**8,261円**となり、期間騰落率は**+0.7%**となりました。

第2期の投資環境を見ますと、米金融当局による急ピッチな政策金利の引き上げなどからドル高が進み、ドル/円相場は一時150円台まで上昇しました。しかしその後は、米国のインフレ鈍化が鮮明となったほか、政府による為替介入や日銀の金融緩和策の一部修正などからドル/円は130円を割り込むなど、為替市場は波乱の展開となりました。

一方、株式市場は2022年中は上値の重い展開が続いたものの、年明け以降は中国政府による「ゼロコロナ」政策の転換を背景に同国経済の復調期待が高まったことや、米利上げの打ち止め観測、それを受けた米景気の「ソフトランディング」期待などから上昇しました。しかし期末にかけては、米地方銀行の破綻をきっかけに欧米で信用不安が広がり、リスクオフ局面となりました。

[図表1.第2期の基準価額の推移]  
 (期間：2022/9/20~2023/3/20、日次)



※基準価額は1万円当たり、信託報酬控除後です。  
 ※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆又は保証するものではありません。

### 第2期の投資行動

第2期もメタバースの普及に伴い中長期的な業績成長が期待できる銘柄に積極的な投資を実施しました。ポートフォリオでは、株式市場の変動性が高まる中、割安感の強まった銘柄への新規投資や、業績見通しが良好な銘柄へ追加投資を行う一方、相対的に投資魅力が低下したと判断した銘柄を売却するなど、機動的な銘柄入替えを行いました。

具体的には、ディスプレイ操作に用いられる半導体であるディスプレイドライバーICに強みを持つ台湾のノバテック・マイクロエレクトロニクス(情報技術)を新規で組み入れました。同社はソニーグループや米メタ・プラットフォームズと提携しており、新型VRヘッドセット発売により恩恵を受ける事が期待できます。また、GPU(画像処理半導体)に強みを持つ米エヌビディア(情報技術)に追加投資を行いました。半導体関連企業の低調な決算につられ同社の株価も下落したものの、投資チームは同社の製品がメタバースから構造的な恩恵を受けると見ており、割安感が強まったと判断しました。一方、データセンター市場の成長から恩恵を受けると見込んで投資をしていた台湾のロテス(情報技術)については、株価が成長ストーリーを織り込んだと判断したほか、大手クラウド企業のデータセンター投資減速の影響を受ける可能性があることから全売却を行いました。

#### <本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

## 【基準価額に対してプラスに寄与した主な銘柄】

### ◎ エヌビディア (米国、情報技術)

同社はハイエンドGPUのマーケットリーダーであり、メタバースを滑らかに動作させるために必要な半導体を製造しています。ゲーム市場の回復や堅調なデータセンター需要を背景に2022年11月-2023年1月期決算で予想を上回る業績を発表したほか、生成AI(人工知能)への注目が高まったことから、AI学習に必要な半導体を製造する同社の成長見通しが高まったことがプラス要因となり、株価が上昇しました。同社はクラウドサービスやメタバースを支えるデータセンターや、自動車、AIなど幅広い分野での成長が期待されます。

### ◎ メタ・プラットフォームズ (米国、コミュニケーション・サービス)

同社は「フェイスブック」「インスタグラム」といった世界最大級のSNS運営会社であるほか、メタバースプラットフォームも展開し、VRヘッドセットで高シェアを有するマーケットリーダーです。同社は広告市場の減速やメタバースへの先行投資が懸念され株価が軟調に推移していたものの、大規模な人員削減やコスト抑制方針を発表したことが好感され、株価が上昇しました。投資チームは同社がメタバースの最大級プラットフォーマーになる可能性があるかとみており、同社の株価が下落していたタイミングで投資ウエイトを引き上げていたこともプラスに寄与しました。

### ◎ eメモリー・テクノロジー (台湾、情報技術)

同社はメタバースの動作に使われるロジック半導体に埋め込まれるロジック不揮発性メモリーの開発に従事しIP(知的財産)を保有しています。同社はIPを半導体製造(ファウンドリ)企業、半導体設計(ファブレス)企業などに提供することで継続的なロイヤリティ収入等を得ています。先端半導体で同社のIPの利用率が高まったことを背景に2022年10-12月期決算で予想を上回る業績を発表したことなどが株価上昇に寄与しました。



※上記はイメージ図です。

## 【基準価額に対してマイナスに影響した主な銘柄】

### ◆ ゴーアータック (中国、情報技術)

同社は中国の電子機器メーカーで、家電メーカー向けに電子機器モジュールを提供するほか、VRヘッドセットなども製造しています。同社の主要顧客から一部の製品について生産を停止する通知を受けたと発表したことを受けて株価が下落しました。消費者家電市場が減速するなかで競争が激化している可能性があるかと判断し、全売却を実施しました。

### ◆ クラウドストライク・ホールディングス (米国、情報技術)

同社はメタバースでも活用が見込まれるクラウドベースのエンドポイントセキュリティプラットフォームを提供し、ネットワークに接続される端末をリアルタイムで監視するサイバーセキュリティ企業です。顧客のIT関連支出の節減により、2022年8-10月期決算で発表された売上成長見通しが市場予想を下回ったことを受けて株価が下落しました。需要減速見込みから投資比率を小幅に引き下げたものの、同社はメタバース需要の拡大から長期的に恩恵を受けると見ており、保有を継続しています。

### ◆ グローバント (ルクセンブルク、情報技術)

同社は様々な業界にITサービス、ITコンサルを提供する企業で、メタバース開発需要の高まりから恩恵を受けることが期待されます。顧客のIT関連支出の節減により、2022年7-9月期決算で発表された売上成長見通しが市場予想を下回ったことを受けて株価が下落しました。需要減速といったマクロ環境を反映し投資比率を小幅に引き下げたものの、同社はメタバース開発需要の高まりから長期的に恩恵を受けると見ており、保有を継続しています。

### ＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

## 投資先ファンドのポートフォリオ・マネジャーのメッセージ

### 【当面の株式市場の見通しと運用方針】

- 当期においても、メタバースに関連する世界的な取り組みは着実な進展を見せました。具体的には、米メタ・プラットフォームズはハイエンドVRヘッドセット「**Meta Quest Pro**」を発売し、日本のソニーグループも新型のVRヘッドセット「**PlayStation VR2**」を発売、旧モデルから様々な進化が見られました。また、半導体大手の米クアルコムは、VR/MRデバイス向けに特化した半導体チップ「**Snapdragon XR2+ Gen 1**」を公開。オンラインゲームプラットフォームの米ロブックスでは、人気歌手のマライア・キャリーがバーチャルコンサートを開催して注目を集めました。GPU(画像処理半導体)メーカーの米エヌビディアはアバター作成を容易にする**NVIDIA Omniverse Avatar Cloud Engine(ACE)**を発表し、生成AI(人工知能)を活用した音声、動作アシスタント機能と統合可能にするなど、クリエイターを支援しています。2023年中にMRヘッドセットを発表すると予想されている米アップルは、メタバースのコンテンツ開発について米ウォルト・ディズニーと交渉していると報道されるなど、メタバースの体験はさらに広がることが期待されます。
- 足元の米国経済は想定以上に底堅く推移しており、また、欧州では懸念されていた天然ガス不足が節減策や暖冬によって和らぎ、景気の下支え要因となっています。株式市場では金融政策の見通しに一喜一憂する展開が続いているものの、世界経済が景気後退に陥るリスクは低下しているとみられ、このことは企業業績や株式市場にとってプラス材料であるといえます。一方で、高金利環境が継続することで、借りに依存した業績成長が難しくなることから、**自律的な成長力やキャッシュフロー創出力の有無が業績や株価の優勝劣敗を分ける要因になると**考えます。
- こうした中、メタバース関連企業の中期的な成長性は高いとみており、上述の通り着実な取り組みが進展しています。米連邦準備制度理事会(FRB)による金融引き締めを背景に、成長性の高いメタバース関連企業の株価も変動性が高い状態が続いています。しかし、**当運用チームは魅力的なメタバース関連企業に割安な価格で投資する好機と考えており、長期的なリターン獲得の可能性は高まっていると考えています。**メタバースは構造的な長期成長テーマであり、今後もメタバースを実現させる革新的な技術を提供する企業や、メタバースにより恩恵を受ける先進的な企業に焦点を当てて投資を行って参ります。

### ポートフォリオ・マネジャー フェリックス・チェン



(出所) ニューバーガー・バーマン ポートフォリオ・マネジャーからのメッセージは2023年3月20日現在のもの。

(作成：運用本部)

#### <本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

## グローバル仮想世界株式戦略ファンド（愛称 フューチャーメタバース）に関する留意事項

### 【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

### 【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様様に帰属します。ファンドは、国内外の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

### 【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品、保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当する必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

### 【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
  - 購入時手数料 :  $\text{購入金額(購入価額} \times \text{購入口数)} \times \text{上限} 3.3\%$  (税抜3.0%)  
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
  - 換金手数料 : ありません。
  - 信託財産留保額 : ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
  - 運用管理費用(信託報酬)
    - :  $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.298\%$  (税抜1.18%)
    - 運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担
      - :  $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.948\%$ 程度
      - 実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
  - その他費用・手数料
    - 監査費用 :  $\text{純資産総額} \times \text{年率} 0.0132\%$  (税抜0.012%)
  - 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用を信託財産で負担いただきます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用を間接的に負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
  - お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
  - 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

**グローバル仮想世界株式戦略ファンド（愛称 フューチャーメタバース）**
**販売会社一覧**

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。  
 なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

(2023年3月30日現在)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
<b>(金融商品取引業者)</b>					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○	○		
JIA証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	○			○
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○
<b>(登録金融機関)</b>					
株式会社仙台銀行	東北財務局長(登金)第16号	○			

※岡三証券株式会社は、一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入しております。

**<本資料に関するお問合わせ先>**

 フリーダイヤル **0120-048-214** (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)